

生徒が自治できる大門中へ

校長 高山 典也



5月23日(金)、13時40分から体育館にて生徒総会が開かれました。各クラスで話し合われた内容を執行部で集約し、総会で協議し、議決していく流れでした。質疑の内容として、「4拍子の礼を整えていくためにどうしたらいいか」「5分前登校点検と一緒に3分前着席点検もしたほうがよいのではないか」などといった挨拶や時間を重視する意見から、「球技大会が行いたい」といった全体の元気を生み出す新たな取組を重視する意見まで、前向きな視点に立って考えられ、協議が進

みました。生徒総会は、生徒であるみなさん自身が学校の運営に関わり、学校生活をより良くするための意思決定を行う場です。意見や要望を表明し共有できたら、決定事項がしっかり履行されるようにみなさんが全員で実践していくことが大切です。より学校生活を向上させていくために、先生に指導されなくても自分たちでできる範囲を広げ、みなさんの自由な領域を増やしてほしいことを願っています。



学校生活の向上を期待して



5月28日(水)14時から本校にて今年度第1回目の学校運営協議会が開かれ、大津野・旭丘・野々浜の各地域及び小学校から委員の方々にご参加いただきました。授業を参観され、「元気のよい挨拶や先生方の板書等工夫が素晴らしい」といった評価と併せて、「落ち着いた雰囲気をつくれるといい」「トイレはなるべく休憩時間に済ませられるといい」「叫び声を出さないように配慮できるといい」などの感想をいただきました。ご指摘の通りです。頑張っている皆さんの学びが深まっていけるように、「自他共栄」を実現していけるように、当たり前のことを大事にしてともに頑張っていきましょう。

